

保育者フェスタ2025 へのご参加ありがとうございました!

10月19日(日)に「保育者フェスタ2025」を山口県立大学にて開催しました。このフェスタの特徴は大きく2つあります。1点目は参加者の興味や課題に合わせて受講講座を選べるワークショップ型形式の研修であること、2点目は乳幼児に関わる全ての保育者と未来の保育者(養成大学に通う学生)と一緒に学び、交流ができることです。参加者からは、「どの講座も、とても充実したバリエーションの上、専門性が高いもので大変良かった。」「それぞれの講座が少人数で、話が聞きやすく、質問などもしやすかった。」「現場で使わせていただきたいと思うお土産をたくさん持ち帰った。また来年も参加したい。」「参加された先生方とお話ができて、連帯感を感じることができた。」など、たくさんの嬉しいご意見ご感想をいただきました。乳幼セにとっては、現場で働かれている先生たちや保育者をめざす学生たちの声を直接聞くことができる機会ともなりました。

参加された方に楽しんでいただき、明日からの保育に生かせるものをもって帰っていただけていたら嬉しいです。また、保育者フェスタでの様々な出会いが、今後につながっていくと幸いです。

講座を担当したアドバイザーが園を訪問して研修をすることも可能ですのでお気軽にお電話ください。

当日の様子をご紹介します♪
どの講座でも、参加者が熱心に学ぶ姿が見られました。



自分で作ってみることで、「ぜひ子どもたちと一緒にしたい!」との声もありました。



世界の一員として育つ子どもたちのために
～グローバルな視点と共に歩む保育のあり方～



これからの社会で、子どもたちに必要とされる
力ってどんな力だろう?

考えよう!

適切な行動が
増える支援とは?



適切な行動が増える支援を考えよう!
～対応が難しい行動～

紙飛行機を飛ばそう!



遠くに飛ばそうと、
折り方や飛ばし方を
試行錯誤!

作ろう!やってみよう!

おもちゃを作ろう



山口県産の
食育すごろくを作ろう!



基本の作り方が
分かんると、アレンジ
もできる♪

学生の参加者からは、「日頃体験
できないような講座がたくさん
あり、とても有意義だった。」と
の声がありました。



「困った子?困っている子?」
～みんなで考えてみましょう～



アドバイザー等に気軽に
質問できたり、やりとりが
楽しめたりすることもフェ
スタならではの♪

「またやりたい!」を引き出す音あそび



参加者で、様々な楽器
を鳴らしてみると、どんな
音色になるかな?

子どもの気持ちでやってみよう!



発達特性のある子どもを理解しよう!
～感覚統合を促す遊びの紹介～
みんなの力を合わせて、紙コップに
輪ゴムをかけてキャッチしよう!



どきどき・わくわく
先生だってあそびたいー!



アイドルポーズ!同じポーズをして
いるのは何人?

「いつもは子どもに話す
側だが聴く側になった時に
分かりやすく伝える必要
性を改めて学ぶことが
できた。」との声がありました。